



NOAH COIN

WHITEPAPER 2018

目次

★ ご紹介	3
Noah Foundationとは? Noah Foundationの理念 ブロックチェーン技術とは? 背景 ブロックチェーン技術のプラットフォーム	
★ プラットフォームの概要	11
幅広い市場コンセプト 日本-フィリピン市場における機会 Noahプラットフォームの役割・機能 日本-フィリピン間貿易および商取引における仮想通貨ならびに ブロックチェーン・アプリの完全なるエコシステム 規制環境 通達第944号 仮想通貨に関する日本政府の規制 ICO/トークン・クラウドセールとは? 概要-ビットコイン、Ether、ERC20など トークンを使う理由。トークンの目的とは?	
★ 製品概要	13
Noahプラットフォームサービス Ark Wallet Ark Remit プロジェクト トークン・エコシステム トークンの詳細 タイムライン/ロードマップ トークンベースと資金配分 Noahトークノミクス 概要 トークンの基本機能 内部決済トークン トークンの使える機能	
★ 設立チームおよび顧問委員会	31
★ まとめ	32
★ 法律に基づく諸規約	33

ご紹介

ビットコインなど、仮想通貨の出現によって、市場には新たなビジネスチャンスが訪れ、常識を打ち破る金融アプリケーションが参入してきました。ここ2~3年の間に、代替的な決済手段として、仮想通貨はコントリビューター、起業家、消費者の間でその人気を獲得してきました。これほどの人気は、あらゆる仮想通貨に力を与える画期的なブロックチェーン技術なしでは、不可能であったことでしょう。仮想通貨およびブロックチェーンは、単なる技術面のトレンドではなく、むしろそれぞれの資金管理がより簡単・迅速・低コスト・安全になる、より良い未来に向けた転換と言えます。仮想通貨業界は、まったく新しい市場を生み出し、それは既存の市場戦略や従来ビジネスのやり方を根本から覆す可能性を秘めています。

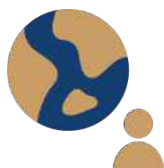
現在、この新しいテクノロジーが直面する課題のひとつは、ユーザーが最低限の労力で、特定の目的を持って、この業界に参加できる具体的なプラットフォームが存在しないということです。Noah Foundationを設立することで、日本とフィリピンの間のユニークで力強いプロジェクトへの参加を望むユーザーは、これにアクセスしやすく、使いやすいプラットフォームを利用できるようになります。

市場の概要

フィリピン市場の状況



人口1億人超、平均年齢24歳。



1,000万人のフィリピン人が契約で、あるいは海外駐在員として海外で就労。年間270億ドルを母国へ送金。



ASEAN最速のスマートフォン普及の伸び率。保有率は2018年までに70%を超えることが予想される。



5,000万人のインターネットユーザー。さらに増加の傾向。



課題



未整備の決済インフラ



わずか3%のクレジットカード普及率



非銀行利用者層が70%超



フィリピンへの送金コストが6%から10%



不十分なオンライン・バンキング・システム

フィリピンは、東南アジアに位置する共和国で、その人口は1億4百万人(2016年現在、世界第12位)、名目GDPは3,049億USドル(2016年で世界第36位)となっています。人口およびGDPの双方が急速に成長しており、GDPは2012年の2,720億ドルから、4年間で10%超の拡大となっています。著名な研究機関の調査によると、この世界クラスの成長は今後も続き、2050年には人口1億7,000万人、GDPは2兆7,000億ドルに達すると予測されています。

2017年、フィリピンの経済成長率は世界で10番目となりました。同国のGDPの約10%は、海外で働き、フィリピンにいる家族を支援するための、母国を離れた移民である海外フィリピン人労働者(OFW)からの送金によるものです。Noahプロジェクトでは、経済が成長して購買力を持つ中流階級が急速に増加し、新しい技術を抵抗なく受け入れる若い世代を多く擁するフィリピンに焦点を当てます。

フィリピンはまた、最大のオンライン人口を持つ国のひとつで、同国単独で4,000万人超のFacebookユーザー、そしてさらに多くのインターネットユーザーを抱えています。スマートフォンは、10人中7人が所有しており、携帯電話普及率は100%を超えています。



The Noah Foundation

2016年に発足したNoahプロジェクトは、主に日本-フィリピン間の取引および市場の強化に焦点を当てた仮想通貨プラットフォームです。このプロジェクトは、送金、B2BおよびB2C決済用のブロックチェーンを活用したアプリケーション、さらにはフィリピンの主要不動産プロジェクトとの提携などによって、日本とフィリピンの市民、旅行者、企業間にあるギャップの橋渡しをすることを目指しています。Noah Foundationは、メンバーおよびユーザーのエコシステム内で使用される、独自のNOAHCOIN (NOAH)を導入します。

Noahプロジェクトのミッションは、仮想通貨ユーザー(顧客、商人、トレーダー)を集約し、彼らが同一の構造のもとで、あらゆる既存機能をシームレスに統合できる、とても具体的かつ直感的なプラットフォームを使えるようにすることです。このプラットフォームは、送金、モバイルマネー、ディスカウント、取引サービスで構成され、ユーザーに対して、従来の方法に代わるユニークで実行可能な代替手段を提供します。Noahプロジェクトの顧客は、日本-フィリピン市場の機会に関心を持つプラットフォームのユーザーおよびサポーター、仮想通貨をすでに使っているものの、2国間の価値ある取り組みにおいて、多様化ならびに貢献の道筋を模索している人々です。Noahプラットフォームは、特定のプロジェクトにおいて仮想通貨を利用する上で、ユーザーに最高の体験がもたらされるよう、最高のサービスを提供するために最適化されています。

NOAHCOINは、Noahプロジェクトの複数存在するあらゆるプロジェクトで、デジタルトークンとして利用するために配布されます。これは、この市場における初の試みです。



ビットコインと仮想通貨

ビットコインは、サトシ・ナカモトという名のもとで、無名のプログラマーあるいはプログラマー集団が発明した、仮想通貨およびデジタル決済システムです。それは2009年に、オープンソース・ソフトウェアとしてリリースされました。そのシステムはピアツーピアで、取引には仲介者が存在せず、直接ユーザー同士の間で行われます。これら取引は、ネットワークノードによって確認され、ブロックチェーンという公開分散型台帳に記録されます。このシステムは、中心的なリポジトリや単一の管理者なしで機能するので、ビットコインは初めての分散型デジタル通貨と呼ばれています。ビットコインは、マイニングの報酬として創出される以外にも、世界規模で他の通貨、商品、サービスとの交換が可能です。

ビットコインのおかげで、銀行、企業、政府は仮想通貨の技術的価値を認識し始めました:それは分散型のピアツーピア公開台帳であるブロックチェーンで、セキュリティと匿名性への新しいアプローチ方法を提供し、様々な分野へと拡散しています。仮想通貨の設計モデルは、それを採用する個人および組織に新たな可能性をもたらし、これによって従来の金融機関は、時代遅れに思われるようになってきました。

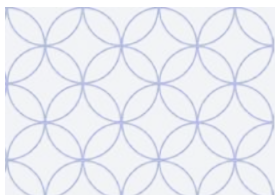
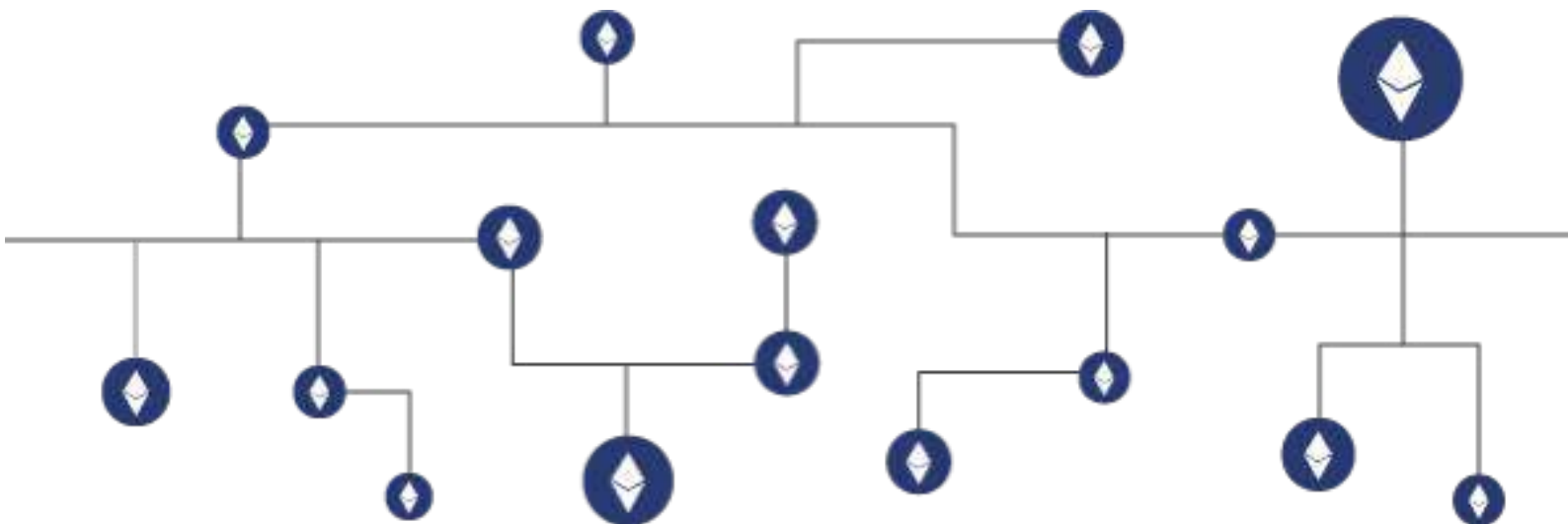
ビットコイン最大のイノベーションは、その分散性にあります。ビットコインを管理する個人や法人は存在しません。その代わりに、システムはコンピューターのネットワークによって運用され、ブロックチェーンに保存されたデータがそれらに分配されます。このように分配されることで、データ保管やセキュリティ問題の解決に寄与します:誰もがデータにアクセスすることができる一方、誰もそれを所有するわけではなく、他人に知られることなくデータを変更することもできません。現在のこの技術の直接的なメリットには、第三者を介さない価値の移転の実施、ユーザーの個人データを保護するより安全または完全に匿名の方法による送金、インターネットに接続したあらゆる端末からの銀行およびグローバル金融システムへのアクセス、クレジットカード会社や集約型決済処理業者などから課金される多額の取引手数料の回避などがあります。

ブロックチェーン技術

ブロックチェーンは仮想通貨の取引を記録する公開台帳です。かつてない新しいソリューションが、信用できる中心的な機関を必要とせずこれを実現します: ブロックチェーンのメンテナンスは、ソフトウェアを実行する通信ノードのネットワークによって実施されています。支払人Xが仮想通貨Yを受取人Zに送るという形態の取引が、手軽に利用できるソフトウェア・アプリケーションを使って、このネットワークに流されます。ネットワークノードが取引の有効性を確認し、台帳のコピーにそれらを追加して、別のノードにこれら台帳の追加内容を流すことができます。ブロックチェーンは分散型データベースです - あらゆるビットコイン量所有網の独立検証を行うために、各ネットワークノードには、それぞれ固有のブロックチェーンのコピーが格納されています。それは歴史上、最も拡大のスピードが速い技術基盤で、1990年代のWWWの伸びを上回っています。

イーサリアム・ブロックチェーン

イーサリアムは、オープンソースで公開型のブロックチェーンをベースとした分散型コンピューティング・プラットフォームで、その特色は、オンラインでの契約締結が容易になるスマートコントラクト(スクリプト)機能です。そこでは分散型チューリング完全仮想マシンであるEthereum Virtual Machine (EVM) が提供され、国際的な公開ノードのネットワークを使ってスクリプトを実行できます。イーサリアムはまた、「ether」という仮想通貨トークンも提供しており、アカウント間での移転や参加者ノードに計算実行の報酬支払いとして使えます。



規制環境

日本におけるビットコインと仮想通貨

日本全土において、ビットコインは合法的な決済手段として認識されました。日本の金融庁は、2017年4月1日にこの法律の施行を発表しました。同法の改定には、デジタル通貨ならびにデジタル通貨取引に関する布告が含まれています。

日本最大のビットコイン取引所であるビットフライヤーは、次のように話しています。「この法案の第3条には、仮想通貨 [VC] に関する文言が含まれるようになり、『仮想通貨法』という仮称で呼ばれています。」そこでは、ビットコインを含むデジタル通貨が初めて定義され、それらを決済手段として認識しています。

「この新しい法律では、合法的に認められた通貨ではなく、決済手段の形態として、ビットコインおよびその他仮想通貨が定義されています。将来、日本の税法改定または税法に関する命令が発せられない限り、ビットコインは引き続き資産として扱われます。」

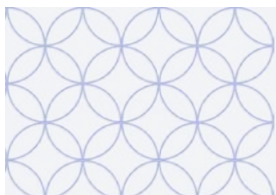
世界的な法律事務所DLA Piperによると、銀行法の一部を構成する「資金決済に関する法律」の改定では、デジタル通貨が「財産的価値」として定義され、不特定の人物への支払いに使うことができ、不特定の人物との売買が可能であるとのこと。この法律は、デジタル通貨の世界、さらには仮想通貨が取引・交換される方法に大きな影響を及ぼしています。銀行法は、規制当局とデジタル通貨支持者との長きわたる議論・対話の末に改定されました。何か月にもおよぶ議論を経て、同法は2017年4月の初めに施行されました。



フィリピンにおけるビットコインと仮想通貨

2017年第1四半期に、フィリピン中央銀行(別名: **Bangko Sentral ng Pilipinas**)はBSP通達第944号を発行し、そこで事実上、同国における仮想通貨の取引について規則化・合法化しています。同通達には次のように記載されています:

「**Bangko Sentral**は、仮想通貨(VC)には、国内外を問わずより迅速かつ経済的に資金を移動する機能という点で、特に決済および送金に関して、金融サービスの提供に革命をもたらす可能性が秘められていることを認識しており、フィナンシャル・インクルージョンをますます支援する可能性があります。この通達はBSP副総裁兼担当役員**Nestor A. Espenilla, Jr.**署名済みのものとしてお読みください。」



プラットフォームの概要

現在、多くの種類の仮想通貨が存在します。ビットコインは、EtherやXRPとともに最も人気があります。これらのプラットフォームは、特定の専門分野においてたいへん優れており、世界の金融サービス業界における隙間を埋め、独自の市場を築いています。これらの大半のコインまたはトークンは初期段階のもですが、ブロックチェーン技術の未来はとても明るく、近いうちに、仮想通貨とブロックチェーンに基づく実用的かつ使いやすいプラットフォームという形態で、主流として採用されることになるでしょう。

NOAHCOINは、2018年のイニシャル・コイン・オファリングで日本に導入され、フィリピン国内の数多くのプロジェクトで、デジタル・ユーティリティ・トークンとして使用されます:そこには、ミンダナオ島の複合用途リゾート、その他介護付き住宅施設、マニラ首都圏の住宅不動産、さらにミンダナオ島農場主向けのオーガニック農業プログラムが含まれます。

Noahプラットフォームでは、ユーザーが仮想通貨を使用する手段として、自社のトークンであるNOAHCOINとともに、主要仮想通貨を使えるようにすると同時に、メンバーによるNoah Foundation主導のフィリピン国内における独自プロジェクトへの参加を可能にすることを目指しています。

2016年初めに、Noahプロジェクトは、初期の優先トークン購入者にディスカウント販売価格を提示して、日本人コントリビューターを対象にした初回トークン・プレセールを成功させました。その後まもなく、フィリピンにおけるNoah Cityプロジェクトの発表にともなう第2次トークン・プレセールを完了しました。これら2回のプレセールで、総額1億1,000万USドルを調達しました。プロジェクトの次なるステージは、仮想通貨プラットフォームおよびエコシステムの改善、さらにメンバーおよびユーザーにとってのより魅力的なプロジェクトと機会とともに、今始まろうとしています。



Noahのエコシステム

プロジェクトにおける最初の2度の資金調達ステージでの成功を受け、Noahはそのユーザーおよび顧客ベース向けに、海外送金、企業決済、自社仮想通貨ウォレット用の仮想通貨プラットフォームの開発を開始しました。この開発により、すべてのユーザーは、プロジェクトを視野に入れて設計された、自己の仮想通貨プラットフォームを利用できるようになります。ユーザーは、Noahエコシステム内および今後の開発プロジェクトのすべてにおいて、仮想通貨およびNOAHCOINトークンを保管、移転、取引できるようになります。

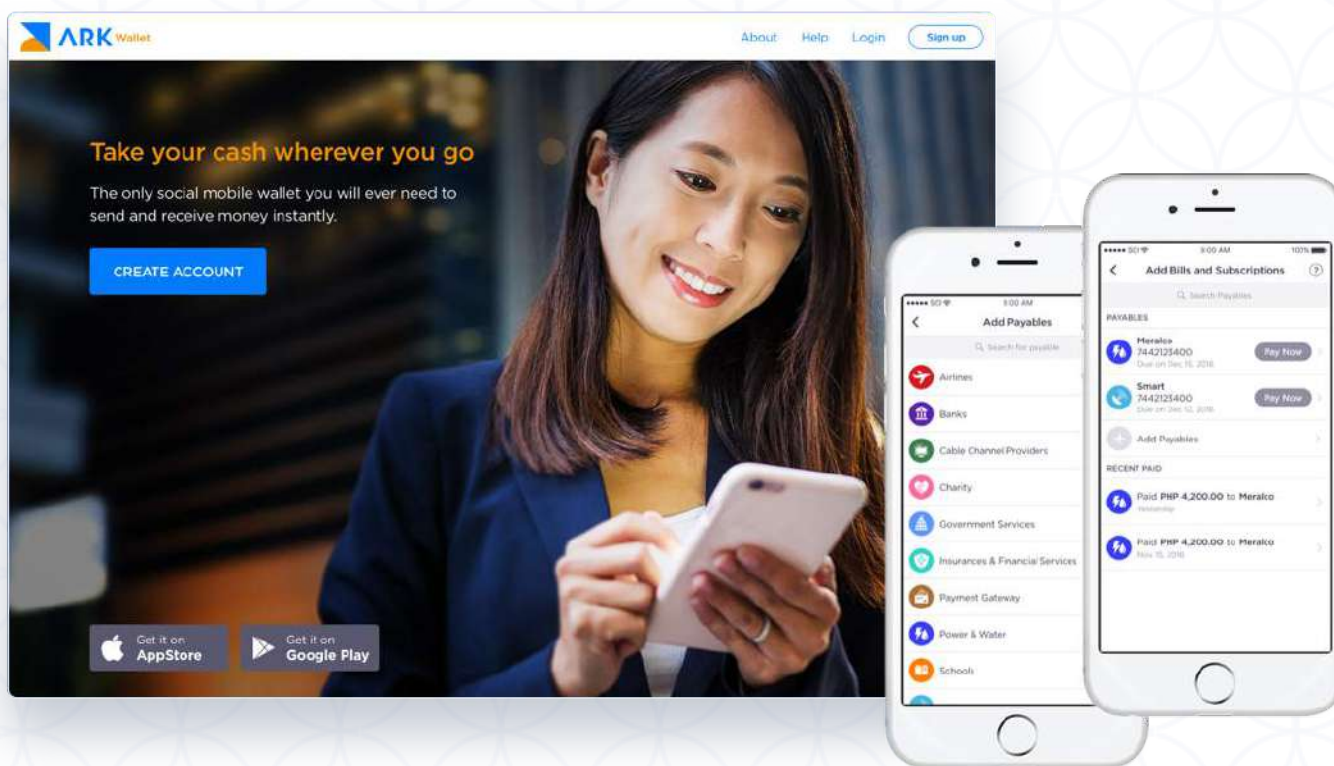


ARK WALLET

フィリピン国内におけるデジタルコマースおよび電子マネー送金は、日本と比べて何十年も遅れています。クレジットカード保有率はわずか3%で、このため店舗では、クレジットカードの利用に多額の手数料を課金しており、この高コストのために、商人がその利便性を享受することが不可能となっています。ブロックチェーン技術を利用することで、Ark Walletはユーザーによる仮想通貨およびその他不換通貨の容易な送金・受け取りを可能にします。

Ark Walletは、iOS、Android、ウェブプラットフォームで無料で使える仮想通貨アプリケーションです。このウォレットにより、ユーザーはビットコイン、Ether、Rippleといった仮想通貨、さらには自社仮想通貨のNOAHCOINの送金・受け取りが可能となります。さらに、ユーザーがNoahエコシステム内の決済を行うことも可能となります。

2018年第1四半期リリース

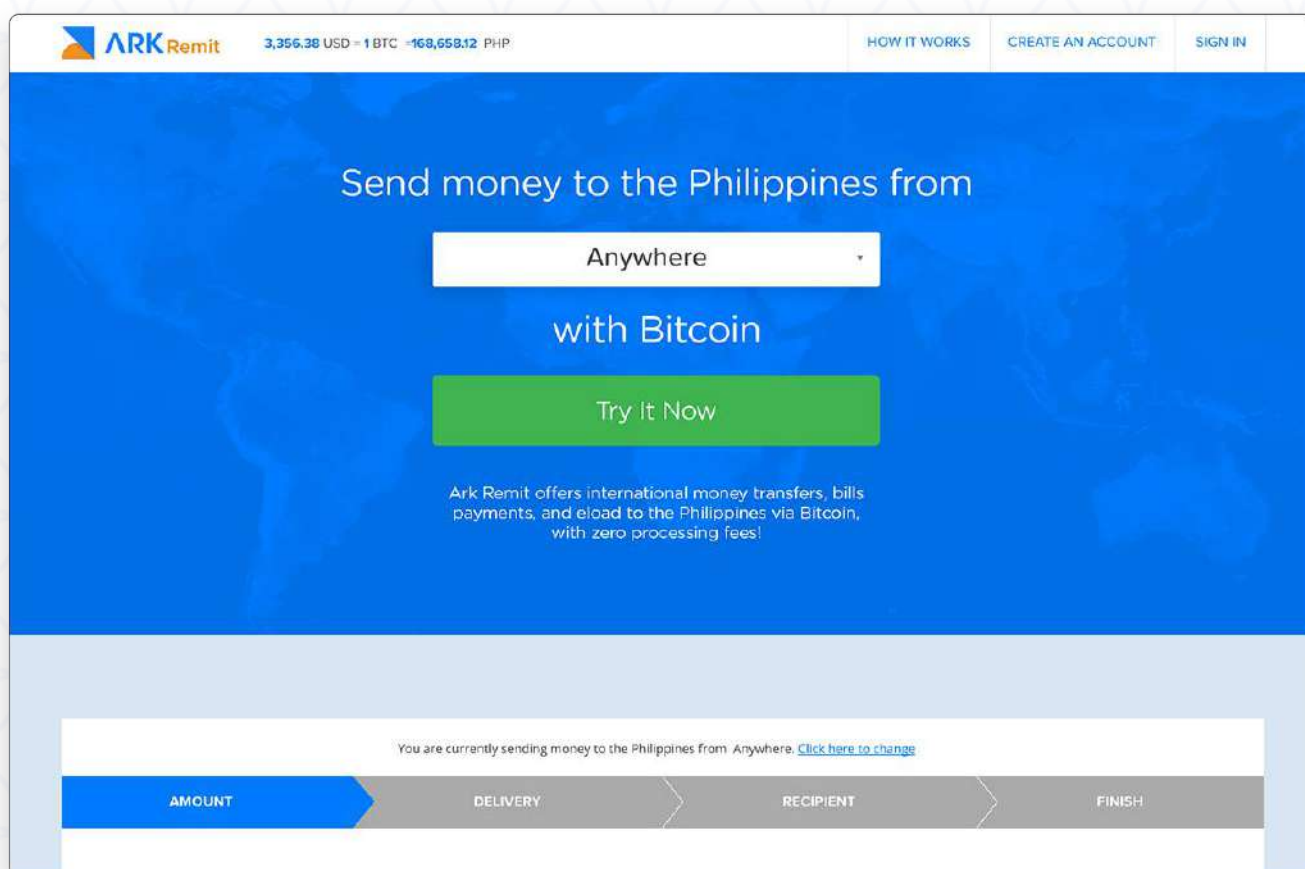


ARK REMIT

日本からフィリピンに10,000ペソを送金する際の平均コストは10%です。現在利用可能な従来型の送金方法にかかる多額のコストが原因で、非常に残念な状況となっています。Ark Remitを使えば、このコストは2-3%まで低減することができます。

Ark送金プラットフォームにより、ユーザーはウェブベースのアプリケーションを使って、日本からフィリピンに送金することが可能となります。ユーザーは、仮想通貨およびプラットフォームのトークンを使って、従来の送金方法よりも速く、安く、簡単にフィリピンに送金できるようになります。

2018年第3四半期リリース



プロジェクト

日本の企業および個人は、フィリピンの経済強化を背景に、同国における有望な機会に注目しています。フィリピンの経済成長は、他のアジア諸国と比較しても素晴らしく、それは特筆に値します。このことが、Noahプロジェクトがメンバーやユーザー向けに、フィリピンの合弁事業や機会を選んだ理由です。

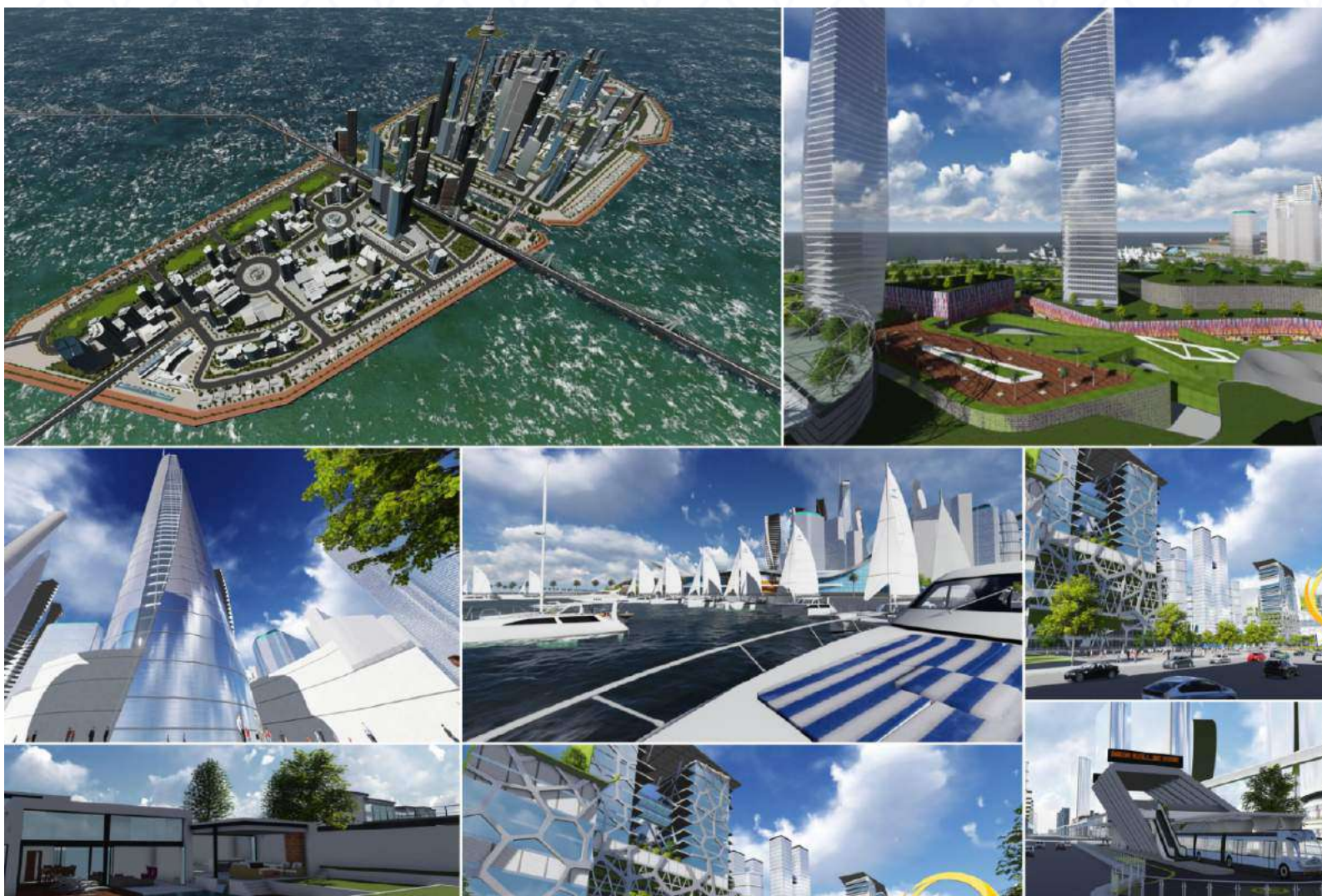
Noahプロジェクトでは、フィリピンの民間・公共部門双方の合弁事業と協力し、日本とフィリピンの双方に利益をもたらす、有意義かつ有益なプロジェクトにおける戦略的提携関係を創造することを目指しています。日本とフィリピンの関係は相互に有益かつ緊密であるため、プロジェクトでは、両国が支援することに合意したプロジェクトにおいて、長期的な成功を実現することを期待しています。

日本とフィリピンは世界でも有数の貿易パートナーです。ビジネスのみならず、人道および社会に有益な分野においても、両国間には多くの機会が存在します。Noah Projectでは、価値あるプロジェクトとの提携関係確立によって、これら機会をユーザーやメンバーにとって身近なものとし、彼らがプラットフォームを使って、自由にそれらに参加できるようにすることを目指しています。



Noahシティー – ホライゾン・マニラ

ホライゾン・マニラは、マニラ市最新の埋立地プロジェクトです。広さ419ヘクタールのホライゾン・マニラは、フィリピン全土で最大の中心業務地区となります。Noahプロジェクトは、ホライゾン内にNoahシティーを建設すべく、Jbros Construction Corporationと協力関係を築いています。Noahシティーでは、NOAHCOINをトークンとして使って、シティー内のどこでもディスカウントを受けることができます。



Noahリゾート - サンボアンガ・デル・ノルテ

ダカック・ビーチリゾートと提携し、NOAHCOINは同リゾート全体で通貨として使用できるようになります。ユーザーはNOAHCOINを使って、3つのテニスコート、ビリヤード、ボウリング場、世界クラスのゴルフコース、乗馬、ATV、ジップライン、ロッククライミング、ウェイクボード、完全装備のサバイバルゲーム施設、ラペリング、コブホッピング、スキューバダイビング、シュノーケリング、カヤック、バナナボート、ジェットスキー、リバークルーズ、サンセットクルーズにアクセスできるようになります。

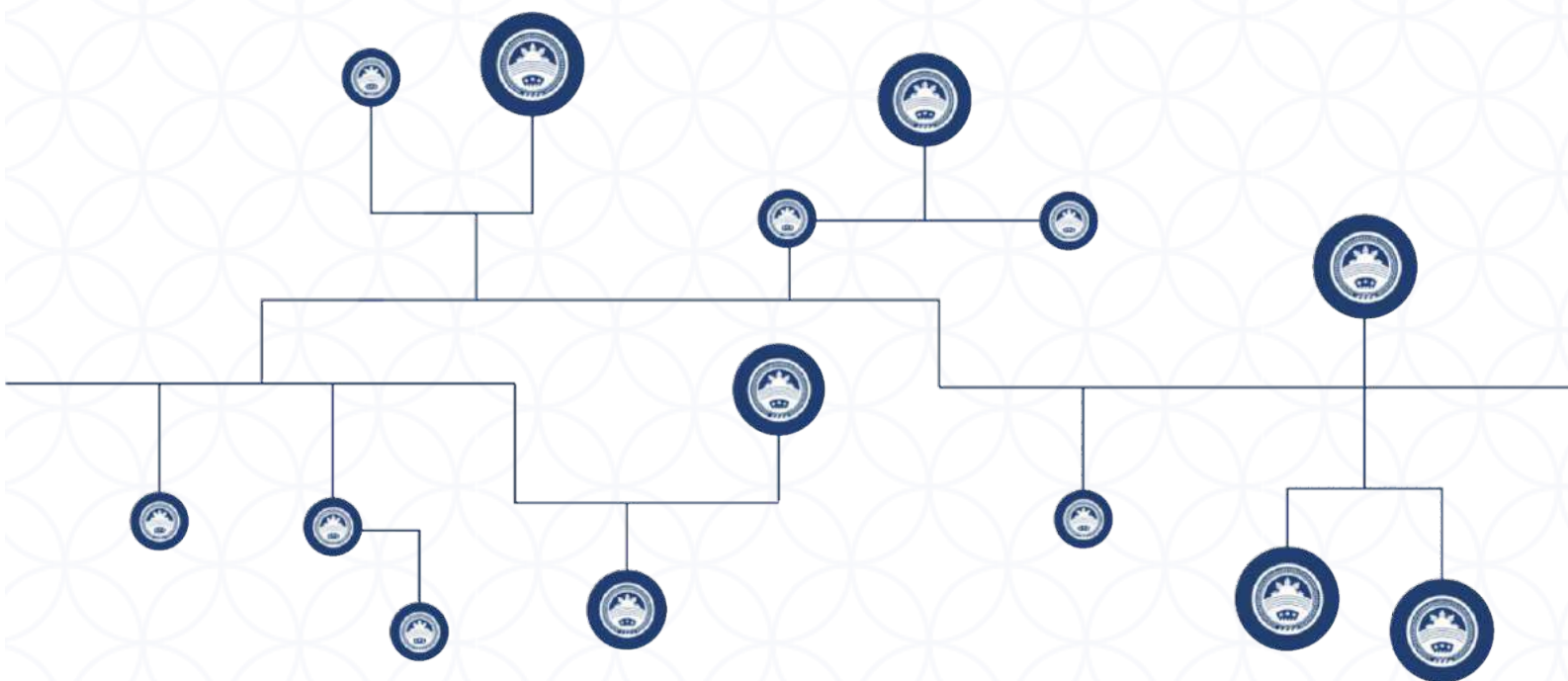
NOAHCOINユーザー全員が、このリゾートへ独占的にアクセスすることができ、購入時にディスカウントが適用されます。



The Noah Coin

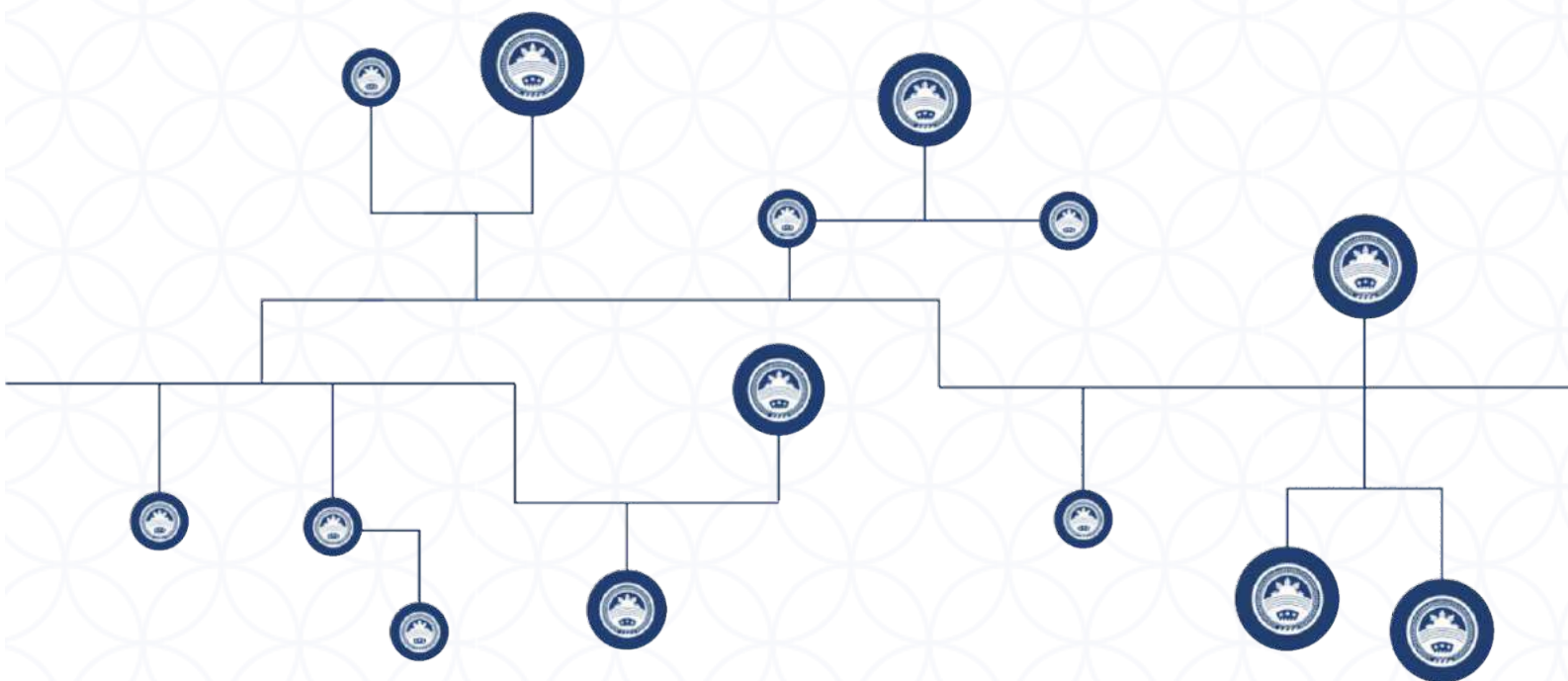
会社、サービス、アプリケーション用に仮想通貨を持つことが、将来の趨勢となることが明らかとなっています。ビジネスプロセスにおいて、仮想通貨を使用する企業がますます増加しており、ブロックチェーン・アプリケーションは、従来の価値移転、保管、帳簿記録方法よりも効率的かつ安全であることがわかってきています。ERC20という仮想通貨テクノロジーを使って、このプロジェクトはNOAHCOINという自前のトークンを創造し、幅広いプロジェクトにおける取引や送金を行います。この仮想通貨によって、スムーズな送金、素早い決済、Noahユーザー向けの特別プロモーションが可能となります。

NOAHトークンは、中核プロジェクトのエコシステム内で決済を実行するために発行されます。エコシステムは、お客様がトークンで支払うことを誘引するために、NOAHでの有利な価格を提示することに努め、その結果としてNOAHに対する需要を創出します。NOAH内部サービスの一部は、NOAHでのみ決済可能となり、市場での安定したトークンの必要性を確保します。当初トークンは、日本のコントリビューターからフィリピンへの低コストな価値移転の手段と考えられていましたが、プロジェクトの成熟に伴って、トークンのより有用な機能が想定されるようになってきました。そのモデルでは、エコシステム内のトークン流通量の増加によって生じるネットワーク効果が、ユーザー数および取引件数という点でNOAHの使用増加につながると想定しています。その相関関係は、先発の仮想通貨およびその他プロジェクト・トークンの発展の歴史で証明されています。さらに、フィリピンの金融システムにおいて、非現金送金の比率が低いことは、取引決済にトークンを使うことに更なる追い風となります。NOAHトークンは、いつでも誰でも、NOAHサービス上で交換ができます。NOAHトークノミクスに関する詳細な考察が、ホワイトペーパーの該当セクションで正確に報告されています。



ERC20

ERC-20には、すべてのイーサリアム・トークンが従うべき共通の規則が定義されています。つまり、この特定のトークンで、あらゆるタイプの開発者は、より大きなイーサリアム・システム内で、新しいトークンがどのように機能するかを正確に予測できるようになります。このため、新しいトークンがリリースされるたびに、プロジェクトをやり直す必要がないので、開発者に対するERC-20の影響力は絶大です。むしろ、新しいトークンが規則を順守する限り、それらが新しいトークンと互換性があるように設計されています。新しいトークンの開発者は、大体においてERC-20の規則を順守しており、イーサリアムのイニシャル・コイン・オファリングを通じてリリースされた大半のトークンは、ERC-20に準拠しているということです。



The Noah Coin (NOAH)



Noahトークンの技術詳細:	ERC20
供給量:	216,000,000,000
桁数:	18
名称:	NOAHCOIN
シンボル:	NOAH

NOAHCOINは、イーサリアム・ブロックチェーンに属するERC20を使って、Noahプロジェクトが発行する仮想通貨トークンです。このトークンは、当初日本市場のみで発売されます。このトークンの目的は、ユーザーがNoahプロジェクトのエコシステム内でこのコインを使って、ディスカウント、リベート、購入、レンタル、アメニティーへのアクセスを可能にするとともに、Ark WalletアプリおよびArk Remitウェブサイトの使用を可能にすることです。またユーザーが希望する場合には、これらコインを仮想通貨取引所で取引することができ、他者による購入、さらには購入者がNoah Foundationのいずれかのプロジェクトでの使用希望する場合には、その使用が可能となります。

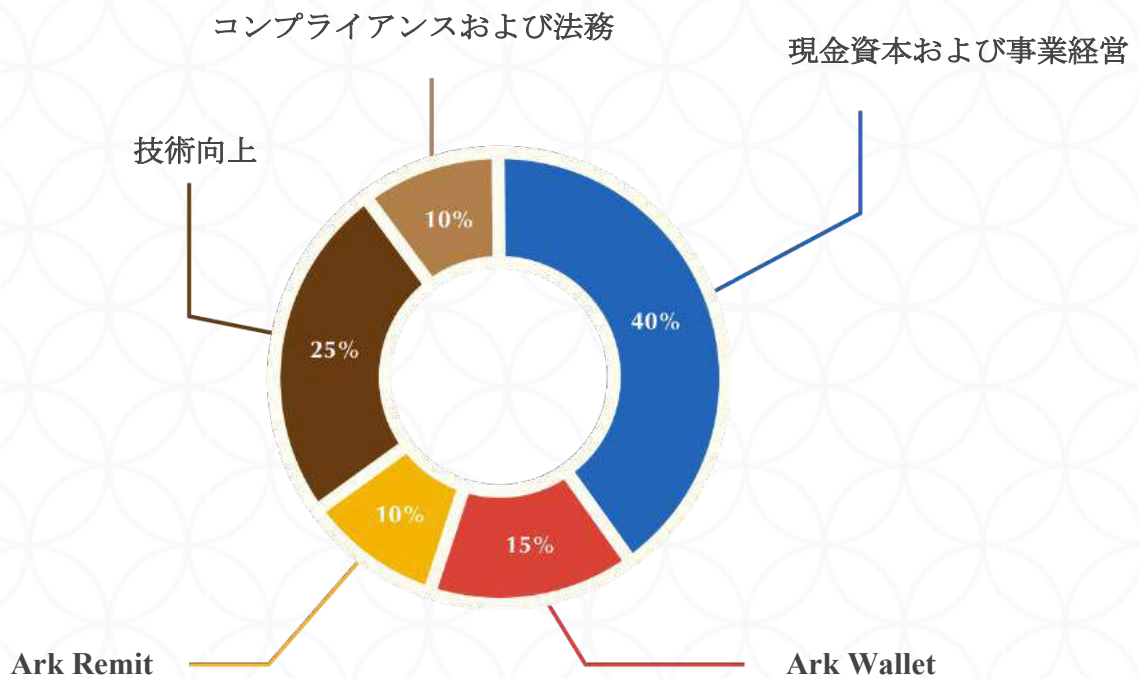
トークンベース (トークン分配計画)

トークンの総供給量	100%	216,000,000,000
非公開セール		12,987,578,850
公開セール		14,705,882,352
株主および顧問委員会		30,212,421,150
Noah Foundation のリザーブ保持		158,094,117,648

資金総額の分配: 調達された資金は、Noah Foundationの様々なプロジェクトに、以下のように分配されます

資金総額の分配

調達された資金は、Noahの様々なプロジェクトに、以下のように分配されます (%表示)



トークン発行およびリリース日付 – 2018年6月
計216,000,000,000 NOAHCOINを発行予定

NOAHCOINのエコシステム



NOAHトークノミクス

概要

NOAH tokens for NOAH services. Anytime. For everyone.

(NOAHサービスのためのNOAHトークン。いつでも、そして誰にでも。)

NOAHトークンは、中核プロジェクトのエコシステム内で決済を実行するために発行され、それらプロジェクトでは、お客様がトークンで支払うことを誘引するために、NOAHでの有利な価格を提示することに努め、その結果としてNOAHに対する需要を創出します。NOAH内部サービスの一部は、NOAHでのみ決済可能となり、市場での安定したトークンの必要性を確保します。

Noahプロジェクトでは、トークンの有用機能が今後ますます増加することを想定しています。



当初トークンは、日本のコントリビューターからフィリピンへの低コストな価値移転の手段と考えられていました



このモデルでは、エコシステム内のトークン流通量の増加によって生じるネットワークワーキング効果が、ユーザー数および取引件数という点でトークン有用性の同時拡大につながると想定しています。その相関関係は、先発の仮想通貨およびその他プロジェクト・トークンの発展の歴史で証明されています。



フィリピンの金融システムにおいて、非現金送金の比率が低いことは、取引決済にトークンを使うことに更なる追い風となります。

トークンの基本機能

NOAHのエコシステムには、NOAHトークンのデジタル会計ユニットがあります。トークンの総供給量は数学的計算によって制約され、ソースコード内に埋め込まれます。

1. Noahの経済圏およびエコシステム内における決済手段

内部トークンは、Noahの経済圏における決済手段として、さらにサービスの決済用に使用されます

1. 顧客ロイヤルティ・プログラムおよびキャッシュバック・プログラムのツール

内部トークンの使用によって、お客様はNoahのボーナスプログラムへの参加が可能となると同時に、ショップパートナーでの特定カテゴリーの購入に対して、追加のキャッシュバックを受けることができます

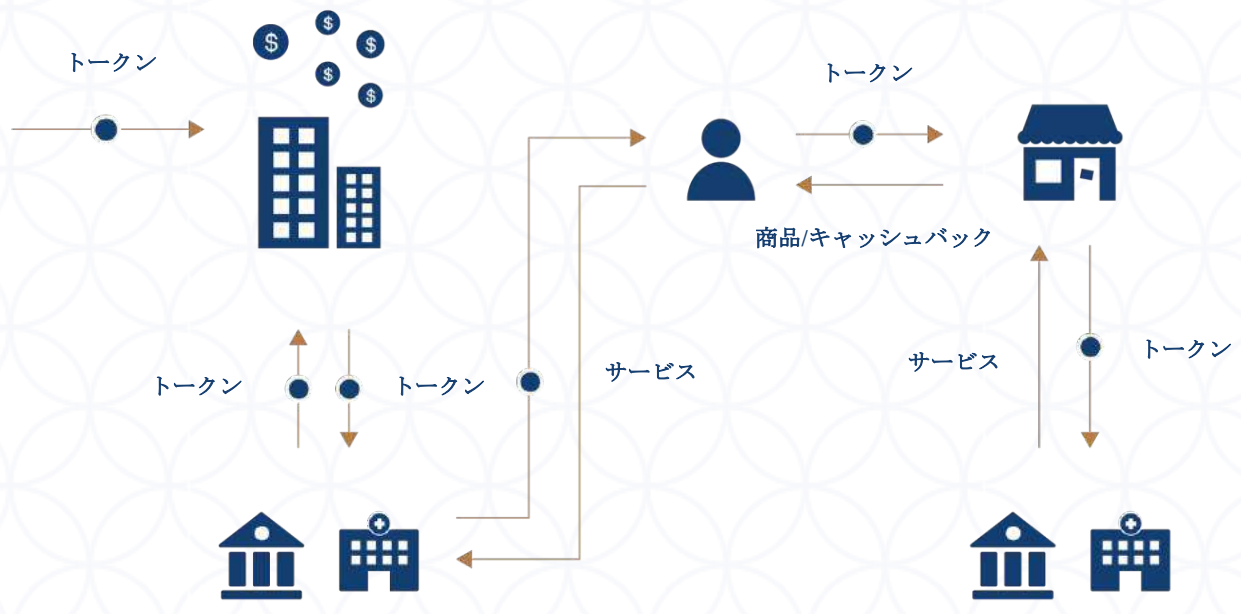
1. 送金にかかる取引コストを低減し、金融の境界線を開く価値移転ツール

主な関心は、日本のコントリビューターに対して、フィリピンのプロジェクトへの容易なアクセスを提供することに集約されており、これによってコントリビューターは、最少の取引コストで資金を移転することが可能です



トークンを取り扱う技術専門家は、各経済主体がNOAHまたは不換通貨を含む他の通貨を使って、決済を行うことができることを提案していますが、このモデルはNOAHによる優先的な決済を行う方法で設計されています。価格は、主要仮想通貨取引所のAPIを使用して計算され、NOAHの交換レートがわかるようになっています。

海外の金融
資本



内部決済トークン

エコシステム内のプロジェクトは、クライアントへのサービス販売に向けて改善・準備が進んでいる一方、フィリピンにおける金融システムの発達が乏しいため、決済における改善の必要性が高まっています。デジタルトークンは、モバイル端末で利用できるARK Walletとともに、決済簡素化の問題を解決します。

プロジェクトは間違いなく、サービスに対してあらゆる通貨での支払いを受けることに寛容ですが、全体的な戦略は、NOAHトークンから受けることのできる大きなメリットをメンバーに示して、NOAHトークンによる支払いを選択してもらう「ソフトな後押し」として説明できます。

NOAHトークンのプラットフォーム内ですべての計算を実行することにより、異なる法管轄域における不換通貨資金のターンオーバーで生じる、考えられる数多くの制限を克服します。

他の通貨での決済は10%の手数料の対象となり、これらはまとめてコミッションファンドを形成し、その大部分はデフレーションモデルによって安定的に保持されます。

NOAHトークンを使わずに決済を行った各支払者には、3%のボーナスNOAHトークン(10%の手数料から捻出)が付与され、これによってトークンの普及率を向上させ、トークンに関する参加者全体の認識を高めます。



このようなシステムの主要原理は、香港の革命的なOctopusプロジェクトで採用されてきました。その大成功は、NOAHエコシステムの将来の展望をより良く理解させてくれます。

香港のOCTOPUSでの実績

取引時間を最大 95%短縮	使いやすいプラットフォームを介して、高い普及率で売上を増加	取引件数の増加。 1日最大で840万件の増加	管理業務および現金取り扱いのリスクを低減	順番待ち時間の35%削減に寄与
------------------	-------------------------------	---------------------------	----------------------	-----------------

トークンの使える機能

1. Noahの経済圏およびエコシステム内における決済手段

内部トークンは、Noahの経済圏における決済手段として、さらにサービスの決済用に使用されます

2. 顧客ロイヤルティ・プログラムおよびキャッシュバック・プログラムのツール

内部トークンの使用によって、お客様はNoahのボーナスプログラムへの参加が可能となると同時に、ショップパートナーでの特定カテゴリーの購入に対して、追加のキャッシュバックを受けることができます

3. 送金にかかる取引コストを低減し、金融の境界線を開く価値移転ツール

主な関心は、日本のコントリビューターに対して、フィリピンのプロジェクトへの容易なアクセスを提供することに集約されており、これによってコントリビューターは、最少の取引コストで資金を移転することが可能です。

リゾートのディスカウント

DAKAK RESORT		NOAH COIN
ACCOMODATION		
DE LUXE ROOM		17,230.00
PRIME ROOM		21,050.00
GARDEN ROOM		24,430.00
BEACH FRONT CASITA ROOM		29,570.00
CLIFFSIDE CASITA ROOM		36,000.00
BEACH FRONT CASA ROOM		38,570.00
RESORT FACILITIES		
DAKAK ADVENTURE ZONE FACILITIES		
ZIPLINE with 20-minute Horse-riding		1,285.00/pax
ATV (All-Terrain Vehicle) (15mins.)		1,285.00/pax
AQUA SPORTS FACILITIES		
WAVERUNNER 3Seater/4Stroke (Jetski)		5,015.00/30mins
WAVERUNNER 3Seater/2Stroke (Jetski)		4,755.00/30mins
KAYAK (Double)		1090.00/30mins
KAYAK (Single)		700.00/30mins
WATER SKIING		2570.00/15mins
PEDAL BOAT (good for 4 persons)		1285.00/30mins
WAKEBOARDING w/ speed boat (good for 1person)		2570.00/15mins
BANANA BOAT RIDE (5Seater)		5015.00/15mins
PARASAILING (Single)		2570.00/10mins
BOAT RENTAL		
BIG OUTRIGGER BOAT		12,730.00
SPEED BOAT (6Seater)		5140.00/30mins
DIVING GEAR RENTALS		
FULL SET DIVING GEAR wetsuit, mask & fins)	-(BCD, regulator,	2060.00/day
BASIC DIVING GEAR		1925.00/day
BCD		640.00/day
REGULATOR octopus)	-(with depth gauge/ SPG and	640.00/day
MASK AND SNORKEL		385.00/day
WET SUIT		385.00/day
FINS		250.00/day
BOOTIES		120.00/day
WEIGHT BELT		120.00/day
WEIGHT/ POUNDS		120.00/day

MASK, FULL FOOT FINS & SNORKEL	640.00/day
TANK AIR	450.00/day
INDOOR SPORTS FACILITIES	
BOWLING	100.00/game
BILLIARDS	100.00/game
TENNIS	
COURT FEE	640.00/hour
BALL BOY	100.00/hour
RACKET RENTAL	250.00/hour

* ADVANCE BOOKING REQUIRED
ROOMS ARE SUBJECT TO AVAILABILITY.

THE ABOVE RATES ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT PRIOR NOTICE

ロードマップ



設立チームおよび顧問委員会



Josef Werker

ケンブリッジ大学を卒業したJosefは、Media Werxの共同設立者であり、現在Penbrothersのマネージング・ディレクターを務めています。アジアにおける事業開発・オペレーションの専門家である彼は以前、Jardine Engineering Corporation (フィリピン)で、アカウント兼オペレーション・マネージャーを務めていました。



Clarke Robertson

バリューコマース (日本) でインフラを担当する経験豊富なCTOであるClarkeは、インフラ開発とネットワーク・プラットフォームの設計に熟達したシステムアーキテクトとしても活動しています。WME Limitedの共同設立者兼CEOであり、かつては日本のBNC株式会社でCEO、バリューコマースでは副社長を務めました。



Rafael Andres Reyes

Rafaelは、1981年から金融サービス業界に携わり、アメリカン・エクスプレス、HSBC、エミレーツ銀行、シティバンク、ユニオンバンク (フィリピン)、RCBC (フィリピン) での役員経験があります。現在はiPayDNA Inc.の設立者で、CEOを務めています。



Michael Jiang

提携契約におけるインサイト分析プロセスを主導しました。Googleプラットフォーム全体から消費者データを集め、オンライン行動およびユーザー・エンゲージメントに関する本質情報を明らかにしました。



Natalie Salami

NOAHの法務顧問で、現在ブロックチェーン・サービスに重点を置くフルサービスの法律事務所Naglawでプリンシパルを務めています。そこでは、フィンテック企業がグローバル規模で重なり合う幾層もの規制の中を上手く進んでいくための手助けをしています。これと同時に、HitFinの設立者として最高法務責任者を務めています。そこではブロックチェーン技術を使い、リスクと決済にかかる時間を低減しています。



Alex Mashinsky

著名なイスラエル系アメリカ人起業家で、GroundLink、Transit Wireless、Elematics、Arbinetなど、過去に複数の企業を設立してきました。



Azam Shaghghi

Azamは、ビットコインとブロックチェーンのエバングелиストであると同時に、デジタル・アセットファンドの専門家です。イノベーションと常識を打ち破るテクノロジーに情熱を傾け、グローバル規模で世の中にプラスの変化をもたらします。



Bea Rose Santiago

2013年のミスインターナショナルにも選出されたフィリピン女優で、国内外双方のメディアに多数出演しています。



まとめ

2009年のビットコインの発明から、中央権力や政府統制の影響を受けない、まったく新しい産業および経済の成長が始まりました。このテクノロジーは、現在緩やかに広がりを見せ、これまでのところの結果として、世界経済に1,000億ドルを超える新たな価値を生み出しています。この数字は、この発展傾向が継続すれば、今後3~5年で1兆ドルに達すると見られています。人々が仮想通貨の考えに適応し、ブロックチェーン技術のアプリケーションが主流になるにつれ、十分なスピードで順応できない企業は、デジタル戦略を持たないがゆえに複数の業界が一掃されたインターネットのときと同じように、時代遅れとなることでしょう。同じ形で、金融サービスや同様のアプリケーションは、このような混乱を経験することとなるでしょう。

Noahプロジェクトのミッションは、仮想通貨ユーザー(顧客、商人、トレーダー)を集約し、彼らが同一の構造のもとで、あらゆる既存機能をシームレスに統合できる、とても具体的かつ直感的なプラットフォームを使えるようにすることです。NoahCoinユーザーは、Noah Foundationまたは事前承認されたデジタル資産取引所からトークンを購入して、Noahのあらゆるプロジェクトで、あるいはNoah Walletで決済システムとして使い、もしくはNoah Remitプラットフォームを使った送金・受け取りをできるようになります。このような形でトークンを配布することによって、ユーザーにはNoahのサービスおよび開発絡みのエコシステム内で、トークンを使用する動機が与えられることとなります。

このプラットフォームは、送金、モバイルマネー、取引サービスで構成され、ユーザーに対して、従来の方法に代わるユニークで実行可能な代替手段を提供します。Noahプロジェクトの顧客は、日本-フィリピン市場の機会に関心を持つプラットフォームのユーザーおよびサポーター、仮想通貨をすでに使っているものの、2国間の価値ある取り組みにおいて、多様化ならびに貢献の道筋を模索している人々です。Noahプラットフォームは、特定のプロジェクトや開発において仮想通貨を利用する上で、ユーザーに最良の体験がもたらされるよう、最高のサービスを提供するために最適化されています。



法律上の諸規約

I. 免責および保証

購入者は、購入者本人の単独のリスクでNOAHCOINを購入し、NOAHCOINは、以下に限定されるものではありませんが、権原の保証、暗示的保証、商品適格性、特定目的の適合性など、明示的・暗示的にかかわらず、いかなる種類の保証もなく「現状」ベースで提供されることに、明示的に同意します。前述の内容を制限することなく、NOAHCOINのいかなるチームも、NOAHCOIN購入のプロセスに途切れがなく、あるいは障害がないことを保証しません。

このトークンセールは、アメリカ国民および / またはアメリカ合衆国居住者には門戸が開放されていません。また、トークンセールへの参加が許可されていない、いかなる国の国民または居住者にも開放されていません。

このホワイトペーパーには、潜在的ユーザーにNOAHCOINの将来に関するNoah Foundationの計画、信条、考えを理解する機会を与えるために、将来を見据えた記述が含まれています。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、過度の信頼を置いてはなりません。このような将来を見据えた記述には、NOAHCOINに影響を及ぼす可能性がある既知および未知のリスクならびに不確実性が必然的に含まれています。

II. プライバシー

NOAHCOINでは、購入者によるEメールアドレスの提供を必要とするものの、購入者の書面による事前の同意なく、NOAHCOIN購入に関するいかなる身元識別情報も公表しません。購入者は、購入に関してNOAHCOINからEメールで連絡を受けることがあります。当該Eメールは情報提供のみの目的であり、NOAHCOINがEメールを介して、購入者からの何らかの情報提供を要求することはありません。

III. プライバシーに関する指針

NOAHCOINは、利用者のプライバシー保護および尊重に努めます。同指針には、当社ウェブサイトでも入手可能な利用規約およびそこで言及されるその他あらゆる文書とともに、当社が利用者から収集する、あるいは利用者が当社に提供するいずれの個人データが、当社によって処理されるかに関する基本が定められています。プライバシーに関する指針を慎重にお読みいただき、利用者の個人データおよびその取り扱いに関する当社の考えならびに実践をご理解ください。NOAHCOINを購入することにより、同指針で説明された実践を承諾し、これに同意することとなります。

IV. リスクの開示

Noahプロジェクトでは、いかなる経済面、法律面、税務面でのアドバイスも提供しておらず、購入者は、このホワイトペーパーまたはNoahプロジェクトが提供するその他あらゆる情報の内容も、経済面、法律面、税務面でのアドバイスとして解釈すべきではありません。

A. 規制上のリスク

政府は依然として、取引における決済の一形態としての仮想通貨の規則に関する公的指針の作成に取り組んでいます。自国の商取引における仮想通貨の利用拡大に反対する政府は、仮想通貨の利用を規制対象の活動と見なす法律および規則を発令する可能性があります。中国や韓国といった国は、トークンの販売を禁止する規則または声明を発表し、他の国でも証券関連の監督官庁の統制下に、トークンの販売を組み込む動きがあります。これによりトークンの保有者は、企業によるさらなる規制遵守がなければ、将来的にトークンを使用できないという結果になる可能性があります。



トークンを購入することにより、購入者は、NOAHCOIN トークンの購入、保有、償還、売却、移転に関連する可能性がある。1) 購入者の法管轄域内における仮想通貨購入に関する法的要件、2) 当該購入に適用されるあらゆる外国為替に関する制限、3) 取得を要するあらゆる政府またはその他の同意、4) 所得税およびその他税務上の帰結など、仮想通貨の購入に関する購入者の法管轄域における法律を完全に遵守することをここに表明します。

B. NOAHCOINネットワークの利用に伴うリスク

将来のトークン保有者には、自己の専門アドバイザーを雇い、NOAHCOIN購入における法律上、経済上、税務上、その他帰結について、検証・評価することを推奨します。仮想通貨取引所の利用は複雑であり、厳しい資格要件の対象となります。開発者が、グローバルな仮想通貨を使って、サービスに対する支払いを行うことができるシステムを構築できるという保証はありません。ネットワークを確立できないことにより、NOAHCOINネットワーク内決済通貨の形態としてのトークンの流動性を低減させる結果となります。たとえ開発者が、このような資格要件を満たしたとしても、仮想通貨の流動性は保証されておらず、ユーザー数不足、少量の取引、その他要因によって限定的となる可能性があります。さらに当社は、トークンのいかなる2次の取引あるいは外部評価もサポート・手助けしません。

C. クラウドセールに伴うリスク

トークンは投資商品ではなく、むしろNOAHCOINシステムにおいて商品およびサービスにアクセスし、これらを購入するための手段として機能します。トークンがなければ、一般の方々にはNOAHCOINシステムにアクセスできません。NOAHCOIN は、Noahプロジェクトの所有持分を表すものでも、Noahプロジェクトからの配当または利益の分配を受けるために、NOAHCOIN 保有者に権利を付与するものでもありません。これらおよびその他の理由から、トークンの販売は、目論見書届出要件の対象となる有価証券の公募を構成しないと、当社では考えています。したがって、NOAHCOINの販売は、いかなる証券監督当局にも届出されていません。しかしながら、トークン販売に対する公的指針は変化の過程にあり、監督当局はトークン販売に関する規制範囲拡大を求める可能性があります。

D. 税務上のリスク

プロジェクトでは、NOAHCOINの購入に関して、いかなる税務上のアドバイスも提供していません。決済通貨の形態としてのトークンの使用により、現地所得税、資本利得税、付加価値税、その他形態の税金の対象となることもならないこともあります。この税法上の不確実性により、商人および顧客などは、決済通貨としてのトークンの使用および / または資本利得目的のトークンの取引に絡み、結果的に課税対象となる可能性があります。

E. 資本規制リスク

多くの法管轄域では、国境を越えた資本の流出に厳格な規制を課しています。トークンの保有者は、これら規制および / または当該規制の不意の専断的執行の対象となる可能性があります。これにより、自国法管轄域から海外取引所へトークンを移転することは非合法の行為となり、トークンの利用者は政府の罰金またはその他規制上の制裁に晒されることとなります。

F. CTFおよび反マネーロンダリングに関する規則

アメリカ合衆国は、テロ資金供与 (CTF) およびマネーロンダリング活動に対峙すべく、一連の規制を発令してきました。他の多くの国でも、このような不法行為のための資本流出を抑制するために、これに類似する法律が制定されてきました。悪人による仮想通貨の使用は、当該規制に違反することとなります。法律に反するトークンのいかなる使用も、NOAHCOINネットワークの世界的な評判を傷つけ、CTFおよび反マネーロンダリング規制に基づく捜査を引き起こし、NOAHCOINエコシステム内のトークンの分配・流通を損なう可能性があります。

G. ブロックチェーンのリスク

NOAHCOINは、イーサリアム・ブロックチェーン上でERC20トークンとして分配されます。これにより、NOAHCOINはさらなるリスクに晒されます。デジタル通貨、さらには潜在的には分散型台帳の基礎となる技術に焦点を当てた急激に進む規制環境は、セキュリティー、プライバシー、その他規制事項が含まれますが、これによってNOAHCOINシステムに混乱を及ぼす可能性があります。イーサリアム・ブロックチェーンでは、ブロック生成のタイミングはプルーフ・オブ・ワークによって決定されるので、ブロック生成はランダムに発生する可能性があります。例えば、ディストリビューション期間の最後でコントラクトに寄与したETHは、その期間に含まれないことがあります。バイヤーは、イーサリアム・ブロックチェーンに、購入者が期待するタイミングでバイヤーの取引が含まれず、バイヤーがETHを送った同日に、購入者がトークンを受け取れない可能性があることを認識・理解します。イーサリアム・ブロックチェーンには、定期的に混雑状態が発生する傾向があり、その間の取引が遅延または喪失する可能性があります。さらに個人が、トークン購入において優位に立つために、意図的にイーサリアム・ネットワークにスパムを送ることがあります。バイヤーは、イーサリアム・ブロックプロデューサーが、バイヤーが希望するタイミングでバイヤーの取引を含めない、あるいはバイヤーの取引がまったく含まれないことがあることを認識・理解します。システム参加者が、イーサリアム・ブロックチェーンおよび同ブロックチェーンに記録されたNOAHCOINの所有権の状態に同意するプロセスにおいてなど、現在発見されていない技術的欠陥の可能性によって、購入者がそのNOAHCOINの一部またはすべてを失う事態を引き起こす可能性があります。さらに、NOAHCOINは有効期限および/または盗難の影響を受ける可能性があります。ハッカーあるいはその他悪意のあるグループまたは組織が、マルウェアによる攻撃、サービス拒否による攻撃、同意ベースの攻撃、シビル攻撃、スマーフィング、スプーフィングなど、様々な方法でコントラクトまたはトークンの妨害を試みる可能性があります。さらに、イーサリアム・プラットフォームはオープンソース・ソフトウェア上でリセットされ、トークンはオープンソース・ソフトウェアに基づいているので、イーサリアムのスマートコントラクトには、トークンにマイナスの影響を及ぼす、あるいはバイヤーのトークンの喪失、トークンへのアクセスまたはトークンの管理を行う能力の喪失、バイヤーのアカウント内のETHの喪失につながるバグまたは脆弱性を伴う可能性があります。このような盗難または技術的問題が発生した場合、何らの救済もされないことがあり、トークンの保有者は何らの救済、返金、補償も保証されていません。当プロジェクトおよびホワイトペーパーに記載されたすべての事項は、新しいものであり検証が行われていません。当プロジェクトは、完了、実施、採用されないことがあります。当プロジェクトを活用するブロックチェーンが立ち上がらず、運用プラットフォームが存在しない可能性があります。プロジェクトが完了、実施、採用されても、意図した通りに機能しない可能性があります。当プロジェクトを採用するブロックチェーンに絡むトークンが望ましい、あるいは価値のある機能を有さない可能性があります。また、テクノロジーは急速に変化しているので、トークンおよび当プロジェクトが時代遅れになる可能性があります。暗号トークン、デジタル資産、ブロックチェーン技術に関する規制状況が、多くの法管轄域で不明確であるか、もしくは定まっていません。政府当局が、これら技術をどのように規制するか、あるいは規制しないのかを予測することは困難です。同様に、政府当局が、暗号トークン、デジタル資産、ブロックチェーン技術、ブロックチェーン・アプリケーションに影響を及ぼす既存の法律、規制、規則をどのように変更する可能性があるのか、あるいは変更しないのかを予測することも困難です。このような変更は、例えばトークンを届け出が必要な規制対象の金融商品とする決定などを通じて、様々な形でトークンにマイナスの影響を及ぼす可能性があります。当社は、トークンの配布および/または当プロジェクトが、政府の決定によって非合法となる、あるいは商業上継続が望ましくない場合には、その法管轄域内におけるトークンの配布および/または当プロジェクトもしくは事業を中止する可能性があります。

NOAHCOINが保管されるウォレットのプライベート暗号キーの所有権は、NOAHCOIN自体の所有権と同等です。しかしながら一般の人々は、安全な暗号手段の利用およびプライベートキーの管理にまだ慣れていません。オフラインに参加することで、プライベート暗号キーを保持し、プライベートキーの開示を防ぐことが期待されます。プライベート暗号キーはサイバー盗難に対して脆弱です。この盗難は、従来のオンライン証券取引アカウントの認証情報盗難と類似して、イーサリアム・ウォレットへのアクセスにかかる第三者プロバイダーのログイン認証情報である可能性があります。また、個人投資家のプライベート暗号キーまたはプライベートキーを含むリポジトリである可能性があります。



脆弱性はデジタル資産にはつきものであり、後々このオフリングの参加者は、他者へのプライベートキー開示を適切に回避していなかったことに気づくことがあります。また、イーサリアム・ウォレットへのアクセスにかかる第三者プロバイダーの多くは、小規模の規制対象外法人です。それらもまた、サイバー犯罪攻撃に対して脆弱で、誰かがこのオフリングで提供されるデジタル資産を盗んだ場合、その全部または一部を参加者に補償できない可能性があります。このような盗難がタイミングよく発見され、犯人に責任を課すことができる保証はありません。イーサリアム・ウォレットの第三者プロバイダーからのプライベートキー盗難に関して、トークン保有者の代わりに集約リポジトリが保有する限り、窃盗犯は複数のアカウント侵害のために単一のセキュリティシステムをターゲットにすることができるので、そのリスクは高まります。

H. 事業リスク

当社は、資金の調達額に応じて、トークン販売のクローズを実施する計画があります。トークン販売からの調達が100万ドル未満の場合には、説明した計画の実施に十分な現金が調達できず、バイヤーは損失のリスクが高まることとなります。当社の主要競合会社は、当社が利用できるよりも多額の財源を保有しており、有能な人材を引き付け、プロジェクトを開始し、コイン採掘者にとって重要な要素である、より安価な電気料金を提供できる立場にあります。当社が競争力を維持できるか否かの一部は、新しく機能強化された製品やサービスを創造し、これら製品またはサービスをタイムリーかつ費用対効果の高い方法で導入できる能力に依存します。さらに、当社競合による製品やサービスの導入ならびに強化、あるいは別のテクノロジーの採用によって、当社既存の製品およびサービスにおける売り上げの減少または市場アクセプタンスの喪失を引き起こす可能性があります。当社が新製品および新サービスの選択、開発、販売、あるいは既存製品またはサービスの強化に成功するという保証はありません。それに成功しなかった場合には、当社の事業、財務状況、業績にマイナスの影響を及ぼす可能性があります。当社がその目的を実現できるか否かは、有能な人材を引き付け、それら人材を当社に留めておく能力に依存します。このような人材をめぐる競争は激しいものが予想され、有能な人材を引き付け、さらに / あるいはそれら人材を留めておくことが困難であることによって、当社の業績が悪影響を受けないという保証はありません。当社が事業を行っている業界は新しく、調査や執行措置など、監視・監督が強化される可能性があります。政府当局が当社の業務を審査しない、さらに / あるいは当社に対して執行措置を求めないという保証はありません。このような政府の行為は、具体的に当社を対象にした結果であることもあれば、そうでないこともあります。このすべてが、当社に裁定、示談、科料、罰金を科す、あるいは当社の経営ならびに業務の再構築を迫る、もしくは特定製品またはサービスの提供中止の原因となる可能性があります。これに伴い、トークンおよび / またはプロジェクトの開発に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

当社は、トークンのいかなる2次的取引あるいは外部評価もサポートもしくは提供しません。これらトークンは、流動的な資産を意図したものではなく、トークンの購入者はそのように扱うべきではありません。本内容に齟齬が生じた場合には、英語版が優先されるものとします。



NOAH COIN